

各関係機関  
ご担当者様各位

## ロシア連邦高等教育科学省・ロシア連邦文化科学協力庁 第11回ロシア政府国費留学 長期・短期プログラム 参加募集開始と 募集に関する説明会開催のご案内

ロシア連邦政府により、下記のとおり、毎年恒例の政府招聘によるロシア留学プログラムが実施されます。長期・短期の両方がございます。

参加希望の方は、次ページ以降に記載の手続きでお申し込み下さい。  
(昨年と、申請サイトや必要書類・手続きが変更されていますので、ご注意ください。)

なお、今後の新型コロナウイルスをめぐる状況によっては、長期・短期共に、留学期間・プログラム内容の変更、あるいは、日本国内でのオンライン留学に変更となる可能性があります。

いずれの場合でも、まずは今回の募集への手続きが必要となりますので、何卒ご理解のほどお願いいたします。

### <募集に関する説明会のご案内>

本プログラムの内容と申請手続きに関する ZOOM 説明会を、下記の日程で開催します。  
ご参加ご希望の方は、事前に下記フォームにご記入の上、お申し込み下さい。

**日時： 2021年2月8日(月) 21:00～(約1時間半を予定)**

主催： 在日ロシア連邦大使館、ロシア連邦文化科学協力庁、株式会社ロシア旅行社

参加料：無料                      使用言語：日本語

ご参加方法：下記フォームより **2月5日(金)までに、お早めにお申し込み下さい。**  
追って、当日の ZOOM アドレスをご案内申し上げます。

(※万が一、2月6日以降にご参加ご希望の場合は、下記の(株)ロシア旅行社担当者メールアドレスまで、直接お問い合わせをお願いします。)

[https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfWnvkragn7qFIeR1Uh5X8HNStbZ\\_Pn\\_4Xd\\_j\\_L6V7LjrJwKgg/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfWnvkragn7qFIeR1Uh5X8HNStbZ_Pn_4Xd_j_L6V7LjrJwKgg/viewform?vc=0&c=0&w=1&flr=0)

# 2021年度 ロシア政府国費留学 長期・短期プログラム 実施概要

## 1. 開催概要

- 実施機関： ロシア連邦高等教育科学省、ロシア連邦文化科学協力庁  
実施目的： 将来日ロ両国の幅広い分野で架け橋となって活躍する、優れた人材を育成することを目的とする。  
募集対象： 日本国籍を有する方（高等学校卒業以上、年齢不問）  
派遣先： ロシア政府国費留学受け入れ対象校（公式サイトより各自で希望大学・プログラムを選択）  
派遣期間： <長期留学の場合> 2021年9月1日入学を予定。  
<短期留学の場合> 2021年8月～9月の4週間程度を予定  
(現地受入大学・プログラムごとに異なります)。  
宿泊先： 大学学生寮（男女別に、1部屋2～4名程度で利用）が原則。  
希望によっては、学生寮以外での滞在が可能な場合もあります。

## 2. プログラム内容

<長期留学の場合>

- ・各大学、プログラムごとに異なります。

<短期留学の場合（例年実績に基づく）>

- ・現地でロシア語能力テストを行い、その結果に基づきクラス分けを行い授業開始。
- ・授業は、平日（月～金）午前中を中心に行われます。
- ・現地大学主催により、市内史跡等およびロシア諸都市への遠足旅行などが企画される場合があります（参加の場合は、実費を各自負担）。

## 3. 選考方法

順次、参加申請書類を受け付けます。受付締切後、書類審査。

その後、書類審査合格者に対し、在日ロシア連邦大使館で面接または筆記試験を実施。

選考試験及び面接は2021年3月中に実施される予定です。

芸術分野専攻の場合は、志望校の技能試験を受け、受入承諾書をもらう必要があります。

## 4. 費用

- 1) ロシア政府国費による負担：
  - ・授業料： 無料
- 2) 各参加者による負担：
  - ・住居費（参考：学生寮の場合、月額約5,000円程度。現地払い。）
  - ・渡航費（目安として15～25万円程度。下記を含む。但し大学の所在地により異なる。）
    - A) 日本・ロシア間の往復国際航空運賃
    - B) ロシア国内の到着空港～大学所在地間の国内交通費
  - ・渡航に必要な書類手数料
  - ・その他、各自で負担：食費、海外旅行保険料、個人的な出費など。

## 5. 参加申請の締め切り： 2021年2月20日（土）

## 6. 参加申請の手続き： 次の3段階で進みます。

### 1) 第1段階： 事前登録（できるだけ早めにお手続き下さい）

下記の、①または②の、いずれかをお選びください。

- ① 下記の公式サイトに、ご自身で必要なデータを入力し、プロフィールを作成する。  
<https://education-in-russia.com/> もしくは <https://edu.rs.gov.ru/>  
(今年からサイトが新しくなり、全世界の応募者が多いため、当初の間不具合が出る恐れがあります。何卒ご了承ください。)
- ② サイト入力作業のサポート（無料）をご希望の場合は、サイトへ入力する前に、まずは下記のデータをメールで [fukui@russia.co.jp](mailto:fukui@russia.co.jp) までお送りください。  
※メールのタイトルは、「Education in Russia サポート希望」とご記入ください。  
※返信があるまで、お待ちください。

- |                            |
|----------------------------|
| ① 姓（パスポートに記載の通りの、ローマ字スペルで） |
| ② 名（パスポートに記載の通りの、ローマ字スペルで） |
| ③ 性別                       |
| ④ 生年月日（西暦）                 |
| ⑤ 国籍                       |
| ⑥ Eメールアドレス                 |
| ⑦ 電話番号（携帯など、ご連絡可能な番号）      |
| ⑧ 大学名と学年                   |

事前登録完了後、確認メールが送られますので、内容を確認のうえ承認してください。サポートご希望の場合には、それ以降の入力方法に関するご案内も別途お送りします。

### 2) 第2段階： サイトで希望大学を選択、必要書類をアップロード

- ① 2月20日（土）までに、公式サイトで応募可能な希望大学・プログラムを、優先順位に従い6校まで選択して下さい。ただし、モスクワ、サンクトペテルブルクの大学はそれぞれ2校までとし、1つの連邦管区は3校までとします。
- ② 下記書類を、PDFファイルで、公式サイトにアップロードして下さい。  
各書類について、必要な手続きの内容と、アップロードの期限日に、ご注意下さい。

	提出書類	注意点	アップロード期限
1	<u>パスポート（顔写真ページ）のカラーコピー</u>	①パスポートは、 <u>2023年3月1日まで有効期限があること。</u> （パスポートを取得・更新する必要がある場合は、至急手続きのうえ、新たなパスポート発給後にお送り下さい。 ②パスポート取得が期限までに間に合いそうにない場合は、お早めにご相談下さい。 ③スキャンデータは、必ずページの <u>全体が鮮明に映っていること</u> （隅が切れていたり、不鮮明な場合は、受け付けられません）。	2月20日（土）
2	<u>在籍中の大学の在学証明書 原本（日本語）</u>	※新生や社会人で、入手不可能な場合は、最終学歴校の卒業証明書	
3	<u>在籍中の大学の成績証明書 原本（日本語）</u>	※新生や社会人で、入手不可能な場合は、最終学歴校の成績証明書	

4	<u>申請書 (サイトからダウンロード)</u>	※サイトで必要事項を入力し、印刷したうえで、日付とサインをご記入の上、その PDF ファイルをサイトに送信すること。 ※日付又はサインがない申請書は選考の対象外となります。	
5	<u>証明写真 (縦 4.5cm×横 3.5cm、カラー) のスキャンデータ</u>		
6	<u>研究概要レポート 日本語</u>	※大学院の長期留学をご希望の場合のみ。	
<p><b>上記 1～6 の書類提出後、第 1 次書類審査が行われます。</b></p> <p><b>第 1 次書類審査の完了後、個別に合否結果の連絡があります。</b></p> <p><b>合格した方は第 2 次審査に向け、下記 7～11 の書類を期限までにアップロードして下さい。</b></p>			
7	<u>健康診断関係</u> ・健康診断書 ・HIV 抗体検査証明書	※長期留学をご希望の場合のみ。	4月1日 (木)
8	<u>上記書類 2、3、7 のアポステイーユ証明</u>	※次ページの手続き要領を確認のこと。	
9	<u>上記書類 1、2、3、6、7 の正確なロシア語訳。</u>	※サポートご希望の方には、書類のロシア語翻訳例をお送りしますので、参考にして下さい。	
10	<u>上記書類 1、2、3、7 のロシア語訳文の翻訳証明 (6 は不要)</u> (翻訳証明は、在日ロシア連邦大使館で申請します。大使館実費として、1 ページにつき 5400 円が必要です)。	※次ページの手続き要領を確認のこと。	
11	ご希望に応じて、選択した専門分野の業績を証明する書類 (過去 3 年間) や、過去の論文リスト、コピー等 (修士課程、博士課程を希望される方) のご提出も可能です。	※正確なロシア語翻訳も添付して下さい。アポステイーユや翻訳証明は不要です。	

### <アポステイーユ証明と、ロシア語翻訳証明について>

- 1) アポステイーユ証明 : 公証人役場→法務局→外務省 の順に書類を持ち込み、手続きをします (東京都・神奈川県内の公証人役場では、この手続きを一括して行う「ワンストップサービス」がございます。詳しくは最寄りの公証人役場までお問い合わせ下さい)。
  - 2) ロシア語翻訳証明 : 各書類のロシア語翻訳を USB 等に落とし、原本とともに、在日ロシア大使館領事部へ持参し、翻訳が正しい旨承認を受けます。アポステイーユが必要な書類の場合は、先にアポステイーユ手続きを済ませてから、翻訳証明の手続きを行って下さい。
- ・ アポステイーユ証明と翻訳証明の手続きに際しては、各役所・大使館で、下記の実費が必要です。
  - ・ ご自身による翻訳や、各種証明手続きが困難な場合は、ロシア旅行社で代行を受け付けます。ご希望の場合は、お早めにご相談ください。(翻訳代行 1 ページあたり 3,300 円、申請代行 1 名様あたり 3,300 円)

	手続きを行う書類	アポステイーユ証明 (公証役場の実費)	ロシア語翻訳証明 (大使館の実費)
1	パスポートコピー	11,500 円	5,400 円
2	日本語による証明書類 (1 ページあたり)	5,500 円	5,400 円

### 3) 第3段階： 審査結果の確定

合格者の最終決定は、ロシア連邦高等教育科学省及び教育機関で行なわれます。

最終審査の確定後、実際の留学期間や、渡航手続きについては、個別に案内がありますので、それに従ってご準備下さい。

以上、御不明な点がございましたら、何なりとお申し付け下さい。

#### ===== お問い合わせ =====

#### 株式会社ロシア旅行社

担当： 福井 学

住所：〒160-0004 東京都新宿区四谷 1-9-3

新盛ビル 5階

電話：03-5341-4571

E-mail： [fukui@russia.co.jp](mailto:fukui@russia.co.jp)

(観光庁長官登録旅行業第98号)

#### ロシア連邦文化科学協力庁 駐日代表部

担当： イーゴリ・チトフ

住所：〒106-0041 東京都港区麻布台 2丁目

1-1

電話：03-3585-4155

E-mail： [japan@rs.gov.ru](mailto:japan@rs.gov.ru)